

栃精支協 2019 年度

第 1 回（拡大）役員会（実施結果）

出席者：海發、清野、渡辺、廣田、篠崎、関谷、小原、小池

場 所：ブローニュの森

1、理事長挨拶

2、協会ホームページについて

- ・本日、修復されました。ただ検索にヒットするまで数日かかるようです。

3、総会関連

1) 準備の進捗状況

- ・会場（パルティ 304 会議室）、支払…済
- ・県への依頼（あいさつ、行政説明）…口頭で済
- ・県やしお会依頼…これから
- ・相談支援専門員協会… //
- ・精神保健福祉士協会… //
- ・5 月前半に案内等の発送予定
- ・全体勉強会…本日内容を協議

2) 平成 30 年度事業報告と 2019 年度事業計画

- ①居住支援部会…テーマを設けた勉強会付き定例会を実施する。関心のある方に集まってもらう。会場は持ち回りを検討。

◇部会会議 6 回

◇今年度も引き続き調査を実施

…居住系事業の稼働状況、精神障害者の利用状況

◇視察研修や懇親会

- ②生活支援部会…「ドッチビー」とは柔らかいスポンジのフリスビーを用いてのドッチボールのこと。生活支援部会の企画も他の部会からの参加も可能。

◇部会会議 6 回～8 回

◇ドッチビー大会、カラオケ交流会、イベント参加、食事会、視察研修

- ③就労支援部会

◇部会会議 7 回

◇定例会に勉強会も行う

◇ハイキング交流会（7 月 13 日）、職員交換研修、視察研修

3) 31 年度事業計画（全体）

- ①基本研及びフォローアップ研修は前年度同様でよいか。

…実施した結果としての入会は個人正会員 1 名

昨年度の最初のコンセプト

…事業所の会員だけでなく、むしろ個人会員として入れるようにしていく事を考える。したがって事業計画としても個人として参加できる勉強会を企画してみる。

- ・勤務時間外に
- ・県内をいくつかに分けて身近なところに参加できるように
- ・基本研で好評だった当事者の体験談なども入れながら
- ・毎月（？）どこかで

→事務負担等を考えて、今年度もフォローアップ研修の回数は1回

②管理者研修の在り方は？

…今年度も実施したい。(12月)あり方は今後検討していく。

③一泊研修は事務局主導では無理と考える。実行委員式であれば可能か。

…事業所間の親睦としては最も良いのだが。

…通常総会の際(あるいは前もって)に一泊研修のニーズや在り方についてのアンケートを行って決める。

④今年度も部会の調査に労力がかかる予測

4) その他

- ・タイムテーブル、役割、議案書は次回役員会に案を提出
- ・

4、総会後の全体研修会のテーマ

1) これまでの全体研修会テーマと講師

24年度 『精神保健医療福祉の将来展望と事業協会の意義』(仮)

講師：松岡 大介 様

茨城県精神障害者支援事業者協会 会長

医療法人精光会 施設支援サービス部 部長

25年度 『精神障害者に係る事業者・事業協会の役割』

講師：寺田一郎 氏

(特定非営利活動法人 千葉県精神障害者自立支援事業協会 会長)

26年度 パネルディスカッション「どうなる精神障害者の地域生活支援」

医療の立場：高井正己 様(栃木県精神保健福祉士会 会長)

行政の立場：吉澤洋介 様(栃木市 保健福祉部 社会福祉課 主幹)

相談の立場：清野恵美子 様(相談支援事業所みらい)

施設の立場：栃精支協理事

コーディネーター：永井優子 様(自治医科大学 看護学部 教授)

27年度 「障害者権利条約によって我々が問われている事とは」

講師：佐藤久夫 先生(日本社会事業大学特任教授)

28年度 「ひきこもり支援と県内の子ども若者支援」(仮)

講師：中野謙作先生(一般社団法人栃木県若年者支援機構代表理事)

29年度 「我が事・丸ごと」の描く地域共生社会(仮)

講師：佐藤久夫 先生(JD 理事、日本社会事業大学特任教授)

30年度 「おきな草」「福寿草」での実践

～長期在院高齢精神障害者と共に地域に暮らす試み

講師：櫻庭孝子 様（西区は一との会）

2) 今年度は？？？

候補① 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム

候補② 障害者差別解消法について

**候補③** 精神障害者支援の状況と今後～次期報酬改定の行方とは

講師：あみ幹部 →**コチラで準備を進める**

5、県との意見交換会

・開催時期は全く白紙だが、総会の2週間～1か月前

**希望日 6月4日（火）、5日（水）、11日（火）、12日（水）時間は15：00以降**

・内容（昨年度）

①新年度ごあいさつと協会の紹介

②報酬改定と新事業に関するQ&A

③成果主義と精神障害者支援に関する協会意見

～就労部会の調査について県との意見交換（助言も）

④居住支援部会の調査についての意見交換と後援依頼

⑤その他

・今年の重要な論点は？？

・地域移行、地域定着が進まないこと、制度的に使いづらい事

・地域包括ケアあるいは高齢精神障害者の支援という課題、障害と介護の制度間の課題と実際

・今年度の居住支援実態調査についての後援依頼

など

5、各団体の総会等の依頼について

・栃木県やしお会総会：5月30日（木）10：00 …海發理事長

・栃木県PSW協会：6月9日（日）10：00 …清野副理事長

・とちぎセルフセンター部会員推薦…渡辺理事、小倉監事、継続

・栃木県災害福祉広域支援協議会 委員…小池

6、その他

次回役員会は…5月31日（金）17：00 於・ゆつ蔵